

診療報酬改定影響率調査集計結果 第1報 (平成18年4月～6月分)



診療報酬対策委員会

委員長 佐藤 裕俊
委員長代行 宮川 信
委員 遠藤 昌夫
同 秋月 哲史
同 岩成 秀夫
同 籠島 忠

東京大学医学部附属病院
企画経営部部長 今村知明

はじめに

本年4月、マイナス3.16%という近年にない大幅な引き下げとなる診療報酬改定が行われました。

診療報酬対策委員会では、診療報酬の改定が行われる都度、会員病院の皆様のご協力のもと、その影響率についての調査を実施しており、今回も、平成18年度診療報酬改定が会員病院の収入にどのような影響を与えたかを検証し、当協議会で行う政策提言のための資料とすることを目的として、2回(第1回4～6月、第2回7～9月)に分けて調査を実施致しました。

今回の調査は、平成18年4月から同年6月までの3月間の会員病院の収入について、前年同月・同期間との比較調査を実施することとし、会員病院1,005病院(一般病院961病院、精神病院44病院)に調査を依頼し、一般病院512病院、精神病院27病院、合計539病院より回答をいただきました。(表

1): 回答率は53.6%である。

業務多忙の中、多くの会員病院のご協力に感謝申し上げます。

調査結果について

今回調査した入院データは、前年同月に対し、それぞれの月において曜日が異なるため、前年同月を基準とし、補正係数に、最近の医療費の動向「医療費の伸び率(対前年同月比)に対する休日数等1日当たりの影響補正係数(厚生労働省)」の影響補正係数を用い、平成18年度データについて、曜日

補正を行いました。

また、入院外については、今回調査した入院外のデータが、前年同月に対し、各施設のそれぞれの月における診療日数が異なるため、前年同月の診療日数を基準とし、補正係数には、各施設の前年同月との「外来日数」の比率を用い、平成18年度のデータについて、診療日数補正を行いました。

1. 患者一人一日当たりの診療収入額

患者一人一日当たり診療収入額

表1 集計病院数

病床規模	件数	会員病院数	回答件数	回答率	入院(n)		入院外(n)
					(再掲)DPC対象		
総数		1,005	539	53.6%	525	26	525
一般病院		961	512	53.3%	498	26	498
～99床		284	115	40.5%	108	-	111
100～199		235	120	51.1%	119	1	116
200～299		121	75	62.0%	74	-	74
300～399		137	90	65.7%	90	10	90
400～499		71	39	54.9%	37	4	38
500～		113	73	64.6%	70	11	69
精神病院		44	27	61.4%	27	-	27

※(n)=有効回答数

表2 診療報酬改定影響率（入院） 病院の種類・病床規模×月別

(単位:円)

病床規模	月	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	病院数
		17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年 4・5・6月	18年 4・5・6月		
総数		33,743	33,742	▲0.70	33,206	34,000	0.58	34,569	34,788	0.63	33,836	34,176	0.17	499
一般病院		34,950	34,934	▲0.74	34,411	35,230	0.57	35,809	36,025	0.60	35,054	35,396	0.15	472
～99床		20,751	20,256	▲3.07	20,784	20,322	▲3.95	21,228	20,921	▲1.45	20,917	20,494	▲2.81	108
100～199		27,314	26,572	▲3.39	26,579	26,779	▲1.03	28,061	27,238	▲2.93	27,310	26,864	▲2.47	118
200～299		34,337	33,915	▲1.92	33,335	34,475	1.59	34,596	35,098	1.45	34,085	34,493	0.37	74
300～399		34,652	34,680	▲0.62	34,311	35,171	0.69	35,708	36,040	0.93	34,888	35,296	0.34	80
400～499		34,731	35,083	0.31	34,434	35,070	0.04	35,517	35,644	0.36	34,893	35,266	0.24	33
500～		40,706	40,953	▲0.09	40,051	41,160	0.95	41,579	42,155	1.39	40,778	41,423	0.75	59
精神病院		14,158	14,076	▲1.27	14,003	14,212	▲0.30	14,385	14,660	1.91	14,180	14,316	0.12	27

※ 特定療養費は除く

※ 入院の影響率については、土日祝日の差を補正した

表3 診療報酬改定影響率（入院外） 病院の種類・病床規模×月別

(単位:円)

病床規模	月	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	病院数
		17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年 4・5・6月	18年 4・5・6月		
総数		9,363	9,686	3.45	9,364	9,647	3.02	9,381	9,638	2.74	9,370	9,657	3.06	525
一般病院		9,376	9,710	3.55	9,380	9,669	3.08	9,399	9,663	2.81	9,385	9,680	3.14	498
～99床		7,925	8,100	2.22	7,813	7,912	1.26	7,776	7,926	1.92	7,838	7,977	1.78	111
100～199		8,312	8,486	2.10	8,315	8,468	1.84	8,246	8,425	2.17	8,290	8,459	2.03	116
200～299		8,673	8,814	1.62	8,701	8,827	1.46	8,722	8,868	1.68	8,699	8,837	1.59	74
300～399		9,240	9,569	3.57	9,296	9,548	2.71	9,305	9,575	2.90	9,281	9,564	3.05	90
400～499		9,559	9,840	2.94	9,534	9,836	3.17	9,637	9,850	2.22	9,578	9,842	2.76	38
500～		10,398	10,914	4.96	10,380	10,850	4.53	10,404	10,783	3.64	10,394	10,847	4.36	69
精神病院		8,371	8,024	▲4.14	8,148	8,104	▲0.55	8,087	7,908	▲2.21	8,201	8,010	▲2.32	27

※ 特定療養費は除く

について、4月から6月までの3ヶ月分の影響率を見ると、入院では(表2)、全体で0.17%の増、一般病院で0.15%の増、精神病院で0.12%の増となっている。

一般病院を病床規模別に見ると、99床以下で-2.81%、100床～199床では-2.47%であるが、200床～299床では、+0.37%、300床～399床では+0.34%、400床～499床では+0.24%、500床以上では+0.75%となっており、199床以下の病院がマイナスとなっている。

また、月別に見ると、総数では4月分は-0.70%であるが、5月

分は+0.58%、6月分は+0.63%となっている。

入院外では(表3)3ヶ月間の影響率は全体で+3.06%、一般病院では+3.14%ですが、精神病院では-2.32%であった。

これを病床規模別に見ると、99床以下では+1.78%、100～199床では+2.03%、200～299床では+1.59%、300～399床では+3.05%、400～499床では+2.76%、500床以上では+4.36%となっている。

一般病院と精神病院を合わせると4月が+3.45%、5月が+3.02%、6月が+2.74%となっている。

2. 延患者数

入院(表4)

延患者数について見ると、4月から6月までの3ヶ月分では、一般病院で-4.02%、精神病院では-4.81%、一般病院・精神病院共に減少している。

規模別にみても一律に減少しているが、特に200～299床の病院では-6.01%と大幅に減少している。

入院外(表5)

一般病院が-6.33%で、精神病院が-1.41%となっており、一般病院・精神病院共に減少している。

表4 診療報酬改定影響率（入院） 病院の種類・病床規模・月別（延患者数）

(単位:人)

病床規模	月	1病院当たり延患者数		影響率	1病院当たり延患者数		影響率	1病院当たり延患者数		影響率	1病院当たり延患者数		影響率
		17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年4・5・6月	18年4・5・6月	
総数		6,398	6,161	▲4.38	6,471	6,280	▲4.66	6,375	6,174	▲3.16	19,244	18,615	▲4.07
一般病院		6,371	6,141	▲4.29	6,437	6,251	▲4.61	6,350	6,150	▲3.16	19,158	18,541	▲4.02
～99床		1,380	1,339	▲3.64	1,389	1,336	▲5.51	1,332	1,282	▲3.77	4,101	3,957	▲4.32
100～199		3,388	3,220	▲5.62	3,395	3,292	▲4.74	3,297	3,257	▲1.19	10,079	9,769	▲3.87
200～299		5,408	5,144	▲5.54	5,460	5,160	▲7.16	5,362	5,077	▲5.32	16,230	15,381	▲6.01
300～399		8,540	8,177	▲4.92	8,574	8,371	▲4.10	8,484	8,167	▲3.74	25,598	24,714	▲4.25
400～499		11,658	11,386	▲3.02	11,858	11,623	▲3.72	11,750	11,512	▲2.03	35,267	34,520	▲2.92
500～		16,789	16,329	▲3.41	17,057	16,651	▲4.10	16,967	16,456	▲3.01	50,812	49,436	▲3.51
精神病院		6,864	6,509	▲5.84	7,059	6,796	▲5.43	6,820	6,605	▲3.15	20,743	19,910	▲4.81

※ 入院の影響率については、土日祝日の差を補正した

表5 診療報酬改定影響率（入院外） 病院の種類・病床規模・月別（延患者数）

(単位:人)

病床規模	月	1病院当たり延患者数		影響率	1病院当たり延患者数		影響率	1病院当たり延患者数		影響率	1病院当たり延患者数		影響率
		17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年4・5・6月	18年4・5・6月	
総数		11,251	10,352	▲7.17	11,119	10,861	▲6.92	11,728	11,145	▲4.93	34,097	32,358	▲6.26
一般病院		11,703	10,761	▲7.24	11,569	11,292	▲6.99	12,196	11,583	▲5.01	35,468	33,636	▲6.33
～99床		2,997	2,790	▲6.00	2,930	2,942	▲4.39	3,095	3,000	▲3.14	9,022	8,732	▲4.43
100～199		6,761	6,132	▲8.14	6,648	6,516	▲6.68	6,982	6,632	▲4.65	20,392	19,281	▲6.40
200～299		10,339	9,312	▲8.78	10,137	9,704	▲8.57	10,657	9,870	▲7.49	31,132	28,885	▲8.22
300～399		14,747	13,570	▲7.73	14,680	14,274	▲7.47	15,351	14,542	▲5.17	44,777	42,386	▲6.70
400～499		20,028	18,772	▲5.78	19,922	19,621	▲5.51	20,931	20,180	▲3.70	60,881	58,572	▲4.93
500～		26,920	24,846	▲7.25	26,619	25,980	▲7.11	28,328	26,953	▲5.10	81,867	77,779	▲6.41
精神病院		2,913	2,804	▲2.71	2,817	2,909	▲1.74	3,086	3,082	0.02	8,817	8,795	▲1.41

※ 入院外の影響率については、前年との診療日数の差を補正した

規模別に見ても入院同様200～299床の病院の影響が大きく－8.22%と大幅な減少を示している。

また、月別に見ると、精神病院が6月で0.02%と若干のプラスであるが、その他はすべてマイナスとなっている。

3. 診療行為別による患者一人一日当たりの収入額影響率

入院（表6）

一人一日当たりの診療収入額を診療行為別に見ると入院では、『入院基本料等加算』が紹介外来加算・

紹介外来特別加算、急性期入院加算・急性期特定入院加算の廃止で一番大きく影響を受けており、－21.40%で、次いで『入院時食事療養費』の1日算定が回数算定になったことにより－16.77%、『検査』が検体検査料の減額により－6.59%となっている。

一方、『特定入院料』は21.09%の増となっており、次いで放射線治療が9.91%の増、麻酔が7.40%の増となっている。

入院外（表7）

入院外では、『リハビリテーション』が、－3.59%、『投薬』が－2.88%、『再診料』が－2.54%となっ

ているが、その他はすべて増となっており、『放射線治療』が＋16.33%で、次いで『特定療養費』が＋12.25%、『麻酔』が＋7.28%となっている。

4. 病院の入院・入院外診療収入額

入院（表8）

1病院当たりの診療収入額について見ると、入院は一般病院が－3.08%、精神病院が－3.89%となっている。

規模別では、99床以下が－6.25%、100～199床が－5.44%、200～299床が－4.88%、300～399

表6 診療報酬改定影響率（入院） 診療行為×月別

(単位:円)

病床規模	月	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率
		17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年 4・5・6月	18年 4・5・6月	
A	入院基本料	12,644	12,974	1.90	12,562	12,975	1.46	12,647	13,102	3.60	12,617	13,017	2.32
	入院基本料等加算	1,087	816	▲25.48	1,072	865	▲20.74	1,087	892	▲17.97	1,082	858	▲21.40
	特定入院料	1,356	1,656	21.24	1,372	1,668	19.42	1,381	1,693	22.61	1,370	1,672	21.09
	入院料その他	401	390	▲3.54	388	387	▲2.15	379	396	4.57	389	391	▲0.45
B	医学管理等	313	296	▲6.06	288	287	▲2.32	325	313	▲3.73	309	299	▲4.08
D	検査	1,945	1,798	▲8.17	1,926	1,857	▲5.28	2,026	1,898	▲6.32	1,965	1,851	▲6.59
E	画像診断	1,169	1,119	▲4.90	1,157	1,144	▲2.85	1,243	1,197	▲3.65	1,189	1,154	▲3.80
F	投薬	838	796	▲5.70	784	786	▲1.52	826	809	▲2.01	816	797	▲3.11
G	注射	3,158	3,126	▲1.69	3,124	3,164	▲0.50	3,210	3,173	▲1.14	3,164	3,155	▲1.11
H	リハビリテーション	374	359	▲4.61	358	379	3.98	429	418	▲2.45	387	385	▲1.17
I	精神科専門療法	58	59	0.56	58	61	3.19	67	68	0.48	61	63	1.37
J	処置	961	939	▲3.00	954	958	▲1.34	931	943	1.35	949	947	▲1.02
K	手術	6,010	6,214	2.68	5,783	6,229	5.81	6,506	6,596	1.37	6,098	6,346	3.21
L	麻酔	630	657	3.53	587	672	12.56	661	704	6.52	626	678	7.40
M	放射線治療	94	101	7.17	89	105	15.50	106	114	7.63	96	107	9.91
	入院時食事療養費	1,934	1,610	▲17.35	1,921	1,620	▲17.17	1,935	1,630	▲15.80	1,930	1,620	▲16.77
	特定療養費	172	179	3.20	170	173	▲0.01	173	180	4.47	172	177	2.57
	その他	772	832	6.97	783	844	5.86	811	842	3.88	789	839	5.55
	合計	33,916	33,921	▲0.68	33,376	34,173	0.58	34,742	34,968	0.65	34,008	34,353	0.19

※ 入院の影響率については、土日祝日の差を補正した

表7 診療報酬改定影響率（入院外） 診療行為×月別

(単位:円)

病床規模	月	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率	1人1日当たり 診療収入額		影響率
		17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年 4・5・6月	18年 4・5・6月	
A	初診料	370	379	2.38	403	417	3.44	371	385	3.83	381	394	3.32
	再診料(外来診療料)	646	630	▲2.35	646	629	▲2.66	637	620	▲2.61	643	626	▲2.54
B	医学管理	388	398	2.65	386	388	0.44	380	379	▲0.19	385	388	0.93
C	在宅医療	527	568	7.86	518	547	5.48	512	549	7.14	519	554	6.80
D	検査	1,986	2,082	4.84	2,006	2,062	2.77	2,090	2,152	2.94	2,028	2,099	3.49
E	画像診断	1,232	1,326	7.61	1,259	1,318	4.71	1,324	1,376	3.92	1,272	1,341	5.35
F	投薬	1,855	1,776	▲4.23	1,757	1,725	▲1.79	1,693	1,652	▲2.42	1,767	1,716	▲2.88
G	注射	800	899	12.40	812	899	10.67	810	870	7.48	807	889	10.13
H	リハビリテーション	93	90	▲3.11	94	90	▲3.71	100	96	▲3.93	96	92	▲3.59
I	精神科専門療法	110	117	6.62	107	115	7.99	111	118	6.54	109	117	7.01
J	処置	669	689	3.06	684	720	5.28	642	671	4.58	664	693	4.35
K	手術	259	274	5.62	264	283	7.09	273	291	6.84	266	283	6.56
L	麻酔	19	20	8.16	19	21	7.95	19	20	5.76	19	20	7.28
M	放射線治療	59	72	21.72	61	70	16.12	70	78	12.18	63	74	16.33
	特定療養費	37	37	0.43	37	42	13.96	36	43	21.85	37	41	12.25
	その他	350	363	3.88	349	364	4.37	349	379	8.48	349	369	5.63
	合計	9,400	9,723	3.44	9,401	9,690	3.07	9,417	9,682	2.81	9,406	9,698	3.10

表8 診療報酬改定影響率（入院） 病院の種類・病床規模・月別（診療収入額）

（単位：千円）

病床規模	17年4月		影響率	17年5月		影響率	17年6月		影響率	17年4・5・6月		影響率
	1病院当たり診療収入額			1病院当たり診療収入額			1病院当たり診療収入額			1病院当たり診療収入額		
	17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年4・5・6月	18年4・5・6月	
総数	215,893	207,876	▲4.38	214,865	213,521	▲2.38	220,395	214,791	▲2.54	651,153	636,188	▲3.10
一般病院	222,684	214,526	▲4.33	221,501	220,211	▲2.34	227,390	221,538	▲2.57	671,576	656,275	▲3.08
～99床	28,628	27,117	▲5.94	28,873	27,156	▲7.61	28,280	26,819	▲5.17	85,782	81,092	▲6.25
100～199	92,529	85,555	▲8.18	90,232	88,163	▲4.02	92,506	88,721	▲4.09	275,267	262,439	▲5.44
200～299	185,677	174,448	▲6.70	182,001	177,891	▲3.99	185,517	178,194	▲3.95	553,195	530,532	▲4.88
300～399	295,923	283,575	▲4.84	294,187	294,408	▲1.69	302,947	294,329	▲2.84	893,056	872,313	▲3.13
400～499	404,902	399,453	▲2.03	408,324	407,601	▲1.94	417,342	410,321	▲1.68	1,230,569	1,217,375	▲1.88
500～	683,408	668,732	▲2.83	683,138	685,354	▲1.45	705,456	693,682	▲1.67	2,072,002	2,047,768	▲1.98
精神病院	97,177	91,616	▲6.38	98,850	96,585	▲4.02	98,110	96,834	▲1.30	294,138	285,034	▲3.89

※ 特定療養費は除く

※ 影響率（入院）の補正については、土日祝日の差を補正した

表9 診療報酬改定影響率（入院外） 病院の種類・病床規模・月別（診療収入額）

（単位：千円）

病床規模	17年4月		影響率	17年5月		影響率	17年6月		影響率	17年4・5・6月		影響率
	1病院当たり診療収入額			1病院当たり診療収入額			1病院当たり診療収入額			1病院当たり診療収入額		
	17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年4・5・6月	18年4・5・6月	
総数	105,337	100,270	▲3.97	104,123	104,779	▲4.11	110,018	107,422	▲2.33	319,478	312,471	▲3.39
一般病院	109,726	104,487	▲3.94	108,523	109,181	▲4.13	114,630	111,924	▲2.33	332,879	325,593	▲3.39
～99床	23,753	22,598	▲3.91	22,893	23,279	▲3.19	24,067	23,779	▲1.27	70,713	69,656	▲2.73
100～199	56,197	52,039	▲6.21	55,280	55,180	▲4.96	57,580	55,879	▲2.59	169,058	163,098	▲4.49
200～299	89,673	82,070	▲7.31	88,196	85,659	▲7.24	92,950	87,528	▲5.94	270,819	255,257	▲6.76
300～399	136,255	129,854	▲4.44	136,467	136,284	▲4.97	142,842	139,243	▲2.42	415,564	405,382	▲3.85
400～499	191,450	184,711	▲3.01	189,947	192,995	▲2.52	201,702	198,776	▲1.57	583,100	576,483	▲2.30
500～	279,915	271,167	▲2.64	276,296	281,875	▲2.90	294,726	290,642	▲1.64	850,937	843,684	▲2.33
精神病院	24,388	22,502	▲6.74	22,958	23,574	▲2.28	24,959	24,372	▲2.19	72,305	70,448	▲3.70

※ 特定療養費は除く

※ 入院外の影響率については、前年との診療日数の差を補正した

床が-3.13%、400～499床が-1.88%、500床以上が-1.98%と、病床規模の小さい病院程マイナス改定の影響が大きく、特に99床以下の影響が大きい。

各月ごとに見ると、一般病院では4月が-4.33%、5月が-2.34%、6月が-2.57%となっている。

入院外（表9）

入院外では、4月から6月までの3ヶ月分は、一般病院が-3.39%、精神病院では-3.70%となっている。

一般病院については、規模別に見ると、99床以下が-2.73%、100～199床が-4.49%、200～299

床が-6.76%、300～399床が-3.85%、400～499床が-2.30%、500床以上が-2.33%となっており、200～299床規模の病院を中心に、その前後の中小病院においてマイナスの影響が大きく出ている。

各月ごとに見ると、一般病院では4月が-3.94%、5月が-4.13%、6月が-2.33%となっている。

5. 病院診療総収入額（入院＋入院外）

入院、外来を合わせた診療総収入額（表10）について見ると、4月から6月までの3ヶ月分では、

一般病院が-3.18%、精神病院が-3.85%の影響を受けている。

一般病院を病床規模別に見ると、99床以下で-4.66%、100～199床で-5.08%、200～299床で-5.50%、300～399床で-3.36%、400～499床で-2.02%、500床以上で-2.08%となっており、299床以下の病院のマイナスが大きく、大病院より中小病院においてマイナス改定の影響率が大である。

各月ごとに見ると、一般病院では4月が-4.20%、5月が-2.93%、6月が-2.49%となっており、4月の影響が大きくなっている。

表10 診療報酬改定影響率（入院＋入院外） 病院の種類・病床規模・月別（診療収入額）

（単位：千円）

病床規模	1病院当たり診療収入額		影響率	1病院当たり診療収入額		影響率	1病院当たり診療収入額		影響率	1病院当たり診療収入額		影響率
	17年4月	18年4月		17年5月	18年5月		17年6月	18年6月		17年4・5・6月	18年4・5・6月	
総数	321,230	308,146	▲4.25	318,987	318,300	▲2.95	330,413	322,212	▲2.47	970,631	948,659	▲3.20
一般病院	332,410	319,013	▲4.20	330,024	329,392	▲2.93	342,020	333,463	▲2.49	1,004,454	981,868	▲3.18
～99床	52,381	49,714	▲5.02	51,766	50,435	▲5.65	52,347	50,598	▲3.38	156,494	150,748	▲4.66
100～199	148,726	137,594	▲7.44	145,513	143,343	▲4.38	150,086	144,600	▲3.51	444,325	425,537	▲5.08
200～299	275,350	256,517	▲6.90	270,197	263,549	▲5.05	278,467	265,722	▲4.61	824,014	785,789	▲5.50
300～399	432,177	413,430	▲4.71	430,654	430,692	▲2.73	445,789	433,573	▲2.71	1,308,620	1,277,695	▲3.36
400～499	596,353	584,164	▲2.35	598,271	600,597	▲2.12	619,044	609,097	▲1.65	1,813,668	1,793,858	▲2.02
500～	963,323	939,899	▲2.77	959,434	967,230	▲1.87	1,000,182	984,324	▲1.66	2,922,938	2,891,453	▲2.08
精神病院	121,566	114,118	▲6.45	121,808	120,159	▲3.69	123,070	121,206	▲1.48	366,443	355,483	▲3.85

- ※ 特定療養費は除く
- ※ 入院の影響率については、土日祝日の差を補正した
- ※ 入院外の影響率については、前年との診療日数の差を補正した

表11 平均在院日数 病床の種類×月別

（単位：日）

月 病床種類	17年4月	18年4月	差	17年5月	18年5月	差	17年6月	18年6月	差	17年 4・5・6月	18年 4・5・6月	差
一般病床	21.01	20.95	▲0.06	21.53	20.31	▲1.22	20.83	20.15	▲0.68	21.12	20.47	▲0.65
精神病床	185.38	174.74	▲10.64	182.55	172.57	▲9.98	172.73	165.44	▲7.29	180.22	170.91	▲9.31

- ※ 入院基本料等の施設基準に係る平均在院日数の算定方法による。

表12 DPC請求病院－診療報酬改定影響率（入院）病床規模別（診療収入額）

（単位：千円）

病床規模	1病院当たり診療収入額		影響率	病院数
	17年6月	18年6月		
総数	506,474	497,116	▲1.85	26
～199床	60,887	51,265	▲15.80	1
200～399	341,396	358,540	5.02	10
400～599	563,657	523,644	▲7.10	9
600～	770,095	762,593	▲0.97	6

- ※ 特定療養費は除く

6. 平均在院日数（表11）

平均在院日数は、一般病床では、平成17年4月は21.01日から平成18年4月は20.95日と大きな変化は見られないが、5月は21.53日から20.31日と、1.22日短縮されており、6月では20.83日から20.15日と0.68日短縮されている。4月から6月までの3ヶ月平均では、21.12日から20.47日へと、0.65日短縮されている。

また、精神病床では、4月は185.38日から174.74日と、10.64日短縮されており、5月は182.55日から172.57日と、9.98日短縮されており、6月では172.73日から165.44日と、7.29日短縮されている。4月から6月までの3ヶ月平均では、180.22日から170.91日へと、9.31日短縮されている。

7. DPC請求病院診療報酬改定影響率（表12）

DPC請求病院については、各施設で適用月が異なるため、今回の集計対象は6月の単月のみとした。結果については更に検証が必要であるが、参考までに掲載する。

まとめ

今回の-3.16%診療報酬改定の影響率を調査する目的で会員病院へアンケートによる影響率調査を

行った。

その結果、入院患者一人一日当たりの診療収入額は200床以上の一般病院がわずかに増収している。199床以下の一般病院は減収となっている。入院外では一般病院は増収となっているが、精神病院は減収となっている。

しかしながら、延患者数を見ても一般病院では入院・入院外ともに大幅に減少している。この傾向は精神病院も同様である。

以上より、病院の総収入額（入

院+入院外) を見てみると、一般病院は-3.18%、精神病院は-3.85%となっている。一般病院の取入額-3.18%と改定率-3.16%に近い数値が出たが(改定率もさることながら) 延患者数の減が大

きく影響しているので改定の影響率を直接的に把握することは困難であった。

今後、更に会員病院からのデータを集積、解析することにより個々の項目について検討いたした

と思いますのでご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、データの補正等でご指導いただいた東京大学医学部附属病院 今村知明先生に謝意を表します。